

<平成22年度の教員活動実績>

教授 福島 清紀

【著書・論文】

「ロックとライブニッツ——コスト訳の介在——」

日本ライブニッツ協会『ライブニッツ研究』創刊号、2010年12月

「レッシング研究——『賢人ナータン』を読む——」

『国際教養学部紀要』第6巻、2010年3月

「相互的寛容、あるいは《他者の立場》——ピエール・ベール論覚書——(1)」

『国際教養学部紀要』第6巻、2010年3月

【学外活動・その他】

「フランスの移民問題——複数文化の共生はいかにして可能か——」

富山国際大学国際教養学部サテライト市民講座 2010年8月 富山市民交流館

「日本の「開国」——「黒船」来航の意味するもの——」

富山国際大学国際教養学部サテライト市民講座 2010年11月 富山市民交流館

准教授 大川 公一

【著書・論文】

「政治空間の変容と民主主義論の視座」

国際教養学部紀要 VOL.6 2010年3月

【学外活動・その他】

CiC サテライト講座 6月&10月

選挙関連新聞各紙寄稿

参院選開票速報解説

チューリップテレビ 2010年7月

准教授 永井 広克

【著書・論文】

「家族・ジェンダー・憲法」

『国際教養学部紀要』第6巻 2010年3月

【学外活動・その他】

「高齢社会と私たち」 国際教養学部公開講座 2010年9月

「現代結婚事情」 国際教養学部公開講座 2011年1月

「映画で学ぶ社会学」富山インターネット市民塾

准教授 藤野 豊

【著書】

『戦争とハンセン病』（単著、吉川弘文館、2010年）

【論文】

「ハンセン病問題を考える—差別の連鎖から—」（京都府立高等学校人権教育研究会『高校人権教育資料集』46集、2010年3月）

「帝国陸軍と保護兵」（『季刊戦争責任研究』69号、2010年9月）

【学会発表等】

「ハンセン病をめぐる差別の連鎖」（日本社会医学会第52回総会プレ企画フォーラム「地方における暮らし、健康、人権と社会医学」、2010年11月6日、富山大学）

「日本における優生思想の政策化」（「近代市民規範のポリティクス—『社会改良』の複合的メカニズムに関する史的考察—」研究会、2010年12月26日、専修大学）

【学外研究助成】

「ハンセン病絶対隔離政策に抵抗した医療実践の研究」（2010年度～2014年度 日本学術振興会科学研究費補助 基盤研究（C） 研究代表者）

「東北冷害・炭鉱不況のもとにおける年少・女性労働者の雇用形態」（2010年度 富山第一銀行奨学財団助成）

【学外活動】

敬和学園大学人文社会科学研究所客員研究員 2010年4月～2011年3月（新潟県における農地改革後の貧農層の生活に関する研究）

講演などは省略

講師 樋口 康彦

【著書・論文】

男ひとりの老後にならないための55カ条 単著 青志社 2010年2月

ある犯罪者における親子関係の特徴 国際教養学部紀要 第6巻 2010年3月